

1. 活動のテーマ

<テーマ>

・忍者

<テーマの設定理由>

子どもと忍者の話しをしている時に、忍者ってどんな技があるんだろうと調べているときに壁のぼりの術が出てきて、いつも行く散歩先に壁のぼりの術にふさわしい場所があり、そこへ行ってやってみたいという子どもの声に答えて実施することになる

2. 活動スケジュール

③全身を使った遊び

・壁のぼりの術

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

・公園の斜面を四つん這いになり、昇り降りをする

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・斜面を四つん這いになり全身を使って昇り降りをする
- ・上に登り、滑り降りを繰り返す

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

手の力だけでなく登ろうとすると、足がすべり横たわる状態になっていた。
何度か繰り返すことで、コツを掴んだようで上手に登る子どもも見られた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

四つん這いになった状態で右手右足、左手左足と手先足先の力を使い全身で登ることに集中する姿が見られた。初めは、手や足の動きがぎこちない動きだった子どもも、繰り返し行うことで動きや体の使い方を習得し、身に付けるスピードも子によって違いがあることに改めて気付かされた。